

火災・爆発事故多発！

ゴミ処理施設やゴミ収集作業車で

「ゴミの出し方・分別の徹底」を
 お願いします。

「もえるゴミ」、「粗大ゴミ」の中から

危険なものが発見される事例も増えています。
 火災や爆発事故の多くは、

- ・ 充電電池(リチウムイオン電池等)
 - ・ ガスボンベ、スプレー缶、カセットボンベ
- などがゴミに混入したことによるものです。
 収集作業中にも発火・爆発する
 おそれがあり大変危険です。

今一度、「ゴミの出し方・分別の徹底」に
 みなさまのご理解・ご協力をお願いします。



ゴミ収集車でスプレー缶・カセットボンベの混入が原因と思われる火災が発生



令和2年6月、南河内環境事業組合
 粗大ゴミ処理施設にて火災事故が発生
 復旧に約4億6千万円の費用
 約8カ月もの期間がかかりました

令和3年10月にも
 爆発事故が発生

リチウムイオン電池は火災の原因に...

スマートフォンや充電できる小型家電製品に使われているリチウムイオン電池は、強い衝撃が加わったり変形したりすると発熱、発煙、発火するなど大変危険です。家電量販店等の協力店や市役所・役場などに設置しているリサイクルBOX缶等に出して、リサイクルしてください。

リサイクルマークが目印



Ni-Cd

ニカド電池



Ni-MH

ニッケル水素電池



Li-ion

リチウムイオン電池

リサイクルBOX缶
 設置協力店
 検索はこちら▼



危険物について

ガスボンベ

収集できません。
 取り扱い店等へ引き取りを
 依頼してください。



(使い捨て)ライター

中身を使い切り、もえるゴミ
 で出してください。



スプレー缶、カセットボンベ

中身を使い切り、資源ゴミ
 (カン) で出してください。



罰則について

引火性・危険性のあるものなどは条例で排出することが禁止されています。
 みだりに廃棄すると、法律で罰せられることがあります。

お問い合わせはお住まいの市町村へ

発行：富田林市・河内長野市・大阪狭山市・河南町
 太子町・千早赤阪村・南河内環境事業組合

環境省による
 リチウムイオン電池
 説明動画

